

# Day by Day

平成29年度  
第3号

名身連聴覚言語障害者情報文化センター 〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1

TEL (052)413-5885 / FAX (052)413-5853 URL <http://www.meishinren.or.jp/> E-mail [chogen@meishinren.or.jp](mailto:chogen@meishinren.or.jp)

聴言センター利用時間：月・木・金 9:00~20:30 火・土・日・祝 9:00~16:30 休館日：毎週水曜日、年末年始、臨時休館

てだす  
「手助けが必要な人」と「手助けする人」を結ぶカード

## ヘルプカードを配布しています！



### ヘルプカードとは？

ヘルプカードは、自分から「困った」と伝えるのが苦手な人が、緊急時や災害時などに、このカードを見せることで、まわりの人に助けを求めるもの。外見からは分かりにくいコミュニケーションをとることが困難な聴覚障害者にとって、まわりの人に必要な支援を求めることができる。

### カードはどこでもらえるの？

各区役所福祉課、支所区民福祉課、保健所保健予防課、障害者基幹相談支援センターで配布している。名身連福祉センター1階事務所にも置いてある。

### どんなときに使うの？




(例)  
・急に気分が悪くなった時  
・ケガをして動けなくなった時



(例)  
・話かけられたけど何を言っているのか分からない時  
・道に迷って聞きたい時

(例)  
・避難所などでまわりの情報が入ってこない時  
・災害時に電車や駅でアナウンスが分からない時

実物のヘルプカード(外側)<sup>そとがわ</sup>

支援・配慮をお願いします	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急連絡先へ連絡してください	あなたの支援が必要です。 <h2 style="color: red;">ヘルプカード</h2>  緊急時はカードを見てください <b>名古屋市</b> 発行：健康福祉局障害企画課 ☎(052)972-2585 FAX(052)951-3999	
--------------	---	--	---

きさいれい <sup>そとがわ</sup> 記載例(外側) 聴覚障害の場合

支援・配慮をお願いします	みみ ふじゆう <input type="checkbox"/> 耳が不自由です。 ひつだん ねが <input type="checkbox"/> 筆談をお願いします。 しゅわ ひと <input type="checkbox"/> 手話ができる人はいますか。 くち うご <input type="checkbox"/> ゆっくりはっきり□を動かして ください。	<h2 style="color: red;">ヘルプカード</h2>  緊急時はカードを見てください <b>名古屋市</b> 発行：健康福祉局障害企画課 ☎(052)972-2585 FAX(052)951-3999	
--------------	---	---	---

この中から選んでOK!  
自分で考えて書いてもOK!

実物のヘルプカード(内側)<sup>うちがわ</sup>

わたしのこと <span style="float: right;">【記入日： 年 月 日】</span> 氏名： _____ 性別： _____ 生年月日： _____年 月 日 ☎( ) - _____ 住所： _____ 障害名・病名： _____ 症状： _____ 処方薬： _____	緊急連絡先 氏名： _____ 本人との関係： _____ 住所： _____ ☎( ) - _____ かかりつけ医療機関 病院名： _____ 主治医： _____ 住所： _____ ☎( ) - _____
---	--

きさいれい <sup>うちがわ</sup> 記載例(内側)

わたしのこと <span style="float: right;">【記入日：H29年 4 月 1 日】</span> 氏名： 名古屋 太郎 性別： 男 生年月日： ☎36年 8 月 8 日 ☎(052)972-2585 住所： 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 障害名・病名： 肢体不自由、統合失調症 症状： 両足のマヒ 幻覚、幻聴 処方薬： アーテン1mg 毎食後	緊急連絡先 氏名： 名古屋 花子 本人との関係： 子 住所： 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 ☎(090)1234-5678 かかりつけ医療機関 病院名： 三の丸病院 主治医： ○○ 住所： 名古屋千種区○○町○丁目○番地 ☎(052)○○○-○○○○
---	--

災害や緊急トラブルなどは、いつ起こるかわからない。ヘルプカードを財布や非常持ち出し袋などに入れておくことで安心につながる。みなさんにぜひ活用してもらいたい。

## 三菱東京UFJ銀行でも手話通訳リレーサービス開始！！

平成29年11月1日より三菱東京UFJ銀行でも手話通訳リレーサービスが始まった（現在は試行期間）。

2年ほど前からクレジットカード会社などが同様のサービスを始めており、少しずつ聴覚障害者に対する環境整備が社会的に広がってきている。今回の動きが、他の銀行、他のサービス事業者、さらに色々な分野にも、広がっていくことを期待する。



### ◆「三菱東京UFJ銀行手話通訳リレーサービス」概要

受付時間	9:00~20:00 年中無休
サービス導入場所・利用可能取引	三菱東京UFJ銀行 <sup>そらじつ</sup> 喪失受付センター キャッシュカード・通帳・印鑑などの紛失、取引停止の連絡
利用に必要なもの	Skype・LINE・Facetime がインストールされたスマートフォン、タブレット、パソコン。 ※アカウントは、三菱東京UFJ銀行ホームページ内の「手話通訳リレーサービス」欄に掲載 <a href="http://www.bk.mufg.jp/faq/shuwa_support/index.html">http://www.bk.mufg.jp/faq/shuwa_support/index.html</a>
利用料金	無料 ※ただし、携帯電話・スマートフォン等の利用料やインターネット接続料等の通信にかかる費用は利用者負担。
利用の流れ	1) Skype・LINE・Facetime で「三菱東京UFJ銀行手話通訳リレーサービス」のアカウントを登録する（LINE 電話は友だち登録をする） 2) 各アカウントのテレビ電話より、手話通訳リレーサービスに連絡する 3) テレビ電話を通じ、手話通訳オペレーターに、手話や筆談で用件を伝える 4) 手話通訳オペレーターは、喪失受付センターへ電話し、用件を通訳して伝える



### サービス導入のきっかけ

三菱東京UFJ銀行コーポレート・コミュニケーション部にお聞きした。

「耳や言葉が不自由なお客さまが、より便利に安心して当行をご利用いただけるよう導入しました。これまでは、キャッシュカード・通帳などの紛失・盗難時は、お近くの支店に平日の日中に来店いただくか、ご家族や友人のサポートを受けて喪失受付センターへ電話連絡をいただく必要がありました。本サービスを利用することで、お客さまご自身が連絡できるので、よりプライバシーに配慮したスムーズな対応となります。また、支店の営業時間外でも当行への連絡が可能となります。」

※平成30年4月より「三菱UFJ銀行」と銀行名が変わる。



# 手づくりパン教室 ～ 社会講座の報告 ～

11月12日(日)、11月26日(日)の2回開催した。1回目は「簡単!おいしいパン教室」10名の参加があり、2回目の「親子パン教室」には5組の親子が参加した。パンを作った経験がない人が多く、ほとんどの参加者にとって初めてのパン作りとなった。

1回目は「ベリーマフィン」と「ハムコーンパン」を作った。2人一組で作業を行い、生地を練る作業は力が必要で交代しながら行った。「疲れた」という声がいろんなところから聞こえパン作りの大変さを知った。初対面同士というグループもあったがみんな楽しく作業をしていた。パンが焼けると教室中がいい匂いで焼きたてのパンをみんなで美味しく食べた。

2回目はクリスマスに家族でパンを作ってほしいという講師の願いもあり「雪だるまパン」と「星のピザパン」を作った。親子の企画は初めてだったがお子さんも熱心に講師の話を聞き、パンが膨らむ様子をワクワクしながら見ていた。雪だるまに顔を書いたり、大人でも大変な生地を練る作業をお子さんが積極的に頑張っていた。最後に「またパン作りしたいですか?」と聞いたところ全員のお子さんの手が挙がった。今後も親子で参加できる企画を考えたい。



「簡単!おいしいパン教室」の様子



「親子パン教室」の様子

## ネイル講座

11月5日(日)、12月10日(日)の2回開催した。

ネイル講座を開いて欲しいという要望があり、AFLOAT Nail Schoolにご協力いただき開催することができた。ネイル初体験の参加者でも安心して学べ、経験者は今後の参考になる内容だった。

1回目の参加者が「楽しかった!」と写真付きで情報発信したところ、2回目は参加者が増え大盛況となった。

1回目は基礎を学んだ。何事にも基本が大切ということで、マニキュアを塗る前のネイルケア(爪のお手入れ)を学び、その後マニキュアの基本の塗り方を学んだ。爪からはみ出したマニキュアの修正術も教えてもらいみんな真剣に講師の技術を見ていた。

2回目は簡単なアレンジコース。ネイルケアをし、好きな色のマニキュアを塗る。その上にスポンジと絵の具を使って模様を入れ、シールを貼ってデコレーションをした。マニキュアの色選びやシールの配置など一人一人のセンスが光るアレンジとなった。

来年も開催してくださいね!



1回目基礎コース  
みんな真剣に学んでいます!



2回目アレンジコース:みんなきれいにできました!



## 補聴器を寄付しませんか？ ～スターキーきこえの財団、補聴器リサイクル活動の紹介～

みなさんの中に使わない補聴器や壊れた補聴器を持っている人はいないだろうか。以前、ある聴覚障害者から「家に使わなくなった補聴器があって、誰かのために寄付したい。」と聴言センターへ相談があり、NPO法人名古屋難聴者・中途失聴者支援協会から情報提供をいただいた。これをきっかけにここでは補聴器リサイクル活動について紹介する。

### スターキーきこえの財団のリサイクル活動

スターキーきこえの財団では、スターキーが販売する補聴器の売り上げや寄付金を資金源として不要になった補聴器の寄付活動を行い、耳の不自由な恵まれない人びと、とくに子どもたちに援助の手を差し伸べるために毎年10万台以上の補聴器を寄贈している。

### 補聴器がリサイクルされるまで

#### ①補聴器を寄付する

不要になった補聴器を回収している会社に持っていく。補聴器は壊れていてもよいし、どのメーカーでも関係なく回収してくれる。名古屋市の近くにある会社はこちら。

『株式会社あいち補聴器センター』 〒444-0862 愛知県岡崎市吹矢町 69  
TEL/FAX:0564-24-4733 営業時間:10:00~17:00 水曜日定休  
※他にも全国でスターキーの補聴器を取り扱っている会社が回収している



補聴器がスターキーきこえの財団に到着すると寄付した人へ本人確認と感謝状が届く。



#### ②補聴器の分別・分解

到着した補聴器は耳あな型や耳かけ型に分別して部品を取り出す。

#### ③再生

分別・分解した部品の中から使える部品を集めて補聴器を作る。

#### ④品質検査・包装

完成した補聴器の音質や音量など一つ一つが正常に使用できるか検査する。

検査が終了後、寄贈するための包装をする。



#### ⑤寄贈

聴覚障害を持つ世界中の人々に補聴器が寄贈される。



世界では約3億6千万人の人が難聴で困っている。この記事をきっかけに名古屋から少しでも多くの使わなくなった補聴器が集まり、寄贈ができるようにご協力いただきたい。

**平成29年度 スマホ講座 募集中!**

テーマ:「防災アプリ～パート3」  
 災害伝言ダイヤルのアプリについて学ぶ  
 日程:2月6日(火)  
 時間:Android/10:00~12:00  
 iPhone/13:30~15:30  
 ※スマホの機種によって時間が違います  
 定員:各15人  
 場所:名身連福祉センター  
 問合せ・申込先:  
 名身連聴覚言語障害者情報文化センター  
 FAX:(052)413-5853  
 MAIL:chogen@meishinren.or.jp

**手話通訳・要約筆記のある行事案内**

**【公開講座】**

◇名古屋市博物館共催特別展にみる女性たち2017  
 優美なるレオナルド・ダ・ヴィンチ ㊤㊦

日時:2月5日(金)14:00~15:30  
 場所:イーブルなごや (名古屋市女性会館)  
 中区大井町7番25号  
 講師:横尾 拓真氏(名古屋市博物館学芸員)  
 定員:350人 申込不要  
 費用:無料  
 問合せ:名古屋市教育委員会生涯学習課  
 FAX:(052)321-1574

～名身連福祉センター  
 エレベーター工事のお知らせ～  
 3月5日(月)～3月31日(土)

上記の期間、工事のためエレベーターは全階使用  
 できません。ご不便とご迷惑をおかけしますが、  
 ご協力をお願いいたします。



利用状況	9月	10月	11月
手話通訳者派遣件数	356件	356件	363件
人数	442人	407人	465人
要約筆記者派遣件数	48件	28件	57件
人数	123人	74人	146人
盲ろう通訳介助員派遣件数	155件	150件	144件
人数	167人	159人	149人
ビデオ・DVD貸出本数	9本	4本	0本
中継サービス利用件数	47件	59件	42件

◇名古屋城天守閣木造復元

～市民向け説明会・シンポジウム～ ㊤㊦

**市民向け説明会**

時間:下記の日程全て18時30分～20時00分  
 (当日先着。開場は18時00分～)

日程	場所	定員
1月16日(火)	西文化小劇場	300人
	西区花の木2-18-23	
1月18日(木)	港文化小劇場	300人
	港区港楽2-10-24	
1月19日(金)	北文化小劇場	250人
	北区志賀町4-60-31	
1月23日(火)	名東区文小劇場	300人
	名東区上社1-802	
1月24日(水)	南文化小劇場	350人
	南区千鶴2-10-2	

**シンポジウム**

説明会に加えて、講演などを開催

日時:1月28日(日)10:00～12:30  
 場所:鯉城ホール 中区栄1-23-13  
 伏見ライブプラザ5階

定員:当日先着600人  
 問合せ:観光文化交流局ナゴヤ魅力向上室  
 FAX:(052)972-4199  
 TEL:(052)972-2406

**第52回名古屋市障害者作品展示会の案内**

期間:平成30年2月6日(火)～  
 2月12日(月・祝)  
 時間:9:30～17:00(入館は16:30まで)  
 最終日は15:00まで  
 場所:名古屋市博物館  
 主催:名古屋市  
 名古屋市身体障害者福祉連合会  
 問合せ:名古屋市身体障害者福祉連合会 事務局  
 FAX:(052)671-3124  
 TEL:(052)682-0878



**編集後記**

お正月が終わり、2月3日節分を迎えます。  
 節分は健康で過ごせましたように願いを込めて豆をまき悪いものを追い出し、願いが叶いますようにと恵方に向かって無言で恵方巻きを食べます。今年の恵方は「南南東やや右」だそうです。健康で願いが叶う1年にしましょう。

